



山科区在住の中学生・高校生を対象に本学図書館を無料開放 蔵書約30万冊以上・涼しく落ち着いた学習環境を提供します —大学図書館で学びを深める夏休みに—

実施期間：2026年7月30日（木）～8月29日（土）※図書館開館日に限る

場 所：京都橘大学図書館

対 象：山科区在住の中学生・高校生（国公立・私立・高専等を含む）

利用方法：当日受付制／来館時に生徒証明書・生徒手帳を提示

京都橘大学（京都市山科区、学長：岡田知弘）は7月30日（木）より、本学図書館にて開学以来初となる「夏休み図書館特別開放」を開始しました。本取り組みは山科区誕生50周年を記念し、区内に在住する中学生・高校生を対象に実施するものです。期間中は来館時に生徒証明書または生徒手帳を提示することで、館内指定の閲覧席や学習席にて、蔵書の閲覧および自習利用が可能となります。

近年、探究学習は身近な疑問などの単なるテーマ調査に留まらず、地元行政への政策提言や企業と連携した商品開発を行うなど、取り組みが高度化しています。中学生においても「総合的な学習の時間」でSDGsや地域課題をテーマにした探究が定着しており、適切に問いをたて、情報収集するために、豊富な情報源を備えた環境が必要とされています。

今回の取り組みでは、こうした探究学習や自主学習に取り組む環境として、10学部18学科の多様な学びを支え約30万冊以上を所蔵する本学図書館を活用してもらうことで、中高生の学習・探究活動を支え、山科区および地域社会への貢献を目指しています。

連日猛暑日が続くなか、中高生には涼しく落ち着いた学習環境で、夏休みだからこそ深められる学びに向き合ってほしいと考えています。本学の教育資源を提供することで、中高生の学習を支援し、山科区の未来の人材育成の一助となるよう地域と共生する教育研究や地域連携活動に取り組んでまいります。

【「夏休み図書館特別開放」実施概要】

実施期間 2026年7月30日（木）～8月29日（土）

実施場所 京都橘大学 図書館

対 象：山科区在住の中学生・高校生（国公立・私立・高専等を含む）

開館時間 8：45～17：15 ※日曜日および8月8日（土）～8月17日（月）の期間は休館

利用方法：当日受付制／来館時に生徒証明書・生徒手帳を提示（利用無料）

利用内容：館内での自習、資料閲覧、検索端末での蔵書検索

【本学図書館の一般利用について】

本学図書館は、地域社会に対する知的資源の還元の一環として、資料の貸出利用を希望する一般市民の方（18歳以上）も所定の手続きを行っていただくことで、生涯学習や教育研究のために利用することができます。

利用手続：館内カウンターにてユーザー登録（要・本人確認書類）

利用詳細：本学図書館ウェブサイトをご確認ください。



◀ 京都橘大学図書館
ゲストユーザー利用
について

●取材についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当：立木、前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp